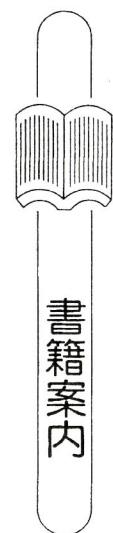


2011年(平成23年)9月5日(月曜日)

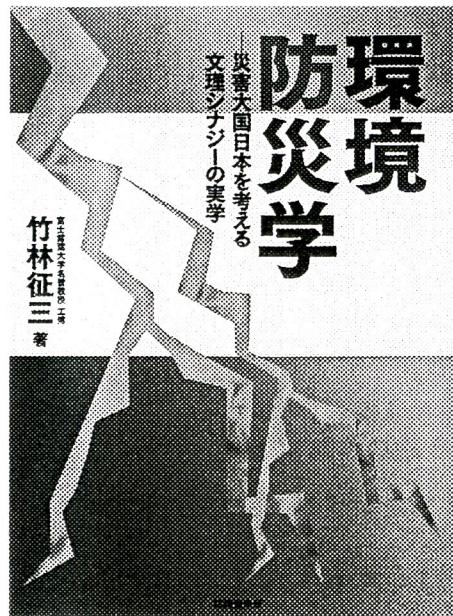
(12)



書籍案内

竹林征三著
技報堂出版

「環境」と「防災」。まったく異なる分野を結び付け、学問にしようとしたのが本書。著者は、この二つの概念について、「互いに密接不可分な関係にあり、互いに補完しあわなければ、健全な体系にならない宿命を背負っている」と述べ、「健全な体系とはどういったことか。著者は、つづける。「災害は最大の環境破壊である。そ



の災害を減らすとする防災は、環境保全対策の最も重要な根幹をなすものである。従って防災を考える時、望まれる環境形成にいかに資するかという視点が最も重要な目標であらねばならない。確かにその通りだ。長年、河川行政に携わり、防災と環境の両面を考えてきた著者ならではの視点が展開されている。(3000円+税)

日刊建設工業新聞

9月5日

月曜日
第17815号